

## 附表 2

### 生涯研修単位基準（更新時）

- \*インプラント認定医は5年で60単位以上を取得すること。
- \*インプラント指導医は5年でⅠに規定する研修会出席を60単位以上及びⅡ・Ⅲに規定する業績を20単位以上取得すること。
- \*年次大会、支部教育研修会への参加が5年間で5回以上を必要とする。（年次大会3回含む）（1回出席あたりの単位、出席したことを証明する参加証等のコピーが必要）ただし、暫定期間中にインプラント認定医、インプラント指導医を登録された者は、第1回目の更新に限り「年次大会3回を含む」を適用しない。

#### Ⅰ 研修会出席

（1回出席あたりの単位、出席したことを証明する参加証等のコピーが必要）

1. 日本臨床歯周病学会年次大会、支部教育研修会等 (10)
2. 日本歯周病学会学術大会、臨床研修会等 (7)
3. 日本歯科保存学会 (5)
4. 日本歯科医学会総会 (5)
5. 海外で開催される歯周病関連の学会 (7)
6. その他の研修会（認定医審議会が認めた研修会とする。  
ただし1年間7単位を上限とする） (7)

#### Ⅱ 業績発表

（発表したことを証明する学会・研修会プログラムや講義予定などのコピーが必要）

1. 上記の学会及び研修会での演者 (10)  
\*発表1回あたりの単位
2. 上記学会会誌及びその他の学術雑誌への投稿論文筆頭者 (10)  
\*論文1編あたりの単位
3. 上記1, 2の共同発表者 (10)
4. 著書（歯周病学に関連のある著書1冊あたりの単位）
  - ① 筆頭者 (10)
  - ② 共同著者 (5)

#### Ⅲ 本会事業への業績

1. 年次大会、支部教育研修会での演者の指導 (5)  
\*1回あたりの単位
2. 座長（年次大会、支部教育研修会） (5)  
\*1回あたりの単位

- 3. ポスター審査 ( 5)
  - \* 1回あたりの単位
- 4. 認定医申請者の指導 ( 5)
  - \* 申請者1人あたりの単位
- 5. 研修施設における1年間の指導 ( 5)
- 6. その他学会学術事業への協力参加 ( 5)
  - \* 1回あたりの単位